

令和4年度

第1回
芳川小学校運営協議会

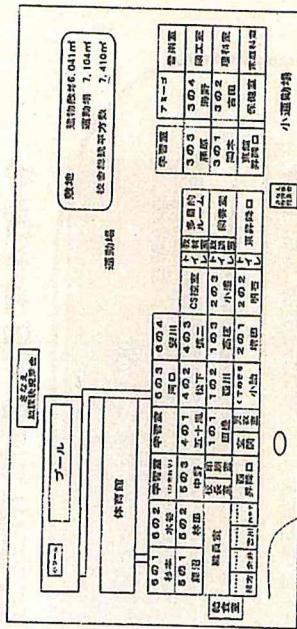


令和4年5月16日 午後1時30分より

浜松市立芳川小学校

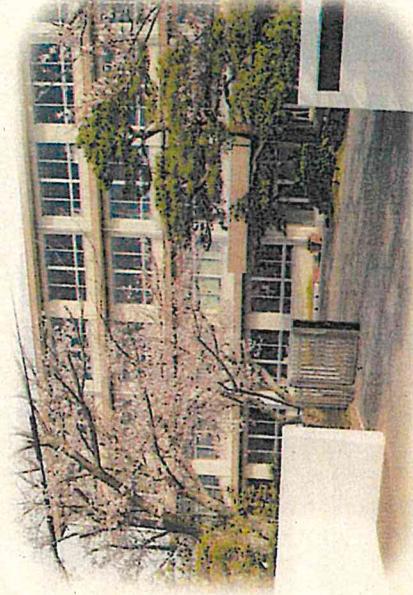
月		曜日		時間		午前		午後		合計	
曜日	月	曜日	月	時	分	時	分	時	分	時	分
月	月	火	火	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
火	火	水	水	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
水	水	木	木	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
木	木	金	金	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
金	金	土	土	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
土	土	日	日	8:45	~	8:55	~	11:55	~	12:55	~
日	日										

学校配置図

令和4年度
学 校 経 営 書

所属コード：005120031 学校番号：松小31

『校則は5弁の桜をかたどったもので、知・徳・意・体・情を頌うシンボルを表します。』



（説明文）

校長	澤田 正樹	5年1組	藤沼 保博
教頭	池端 一容	5年2組	林田 美希子
主幹教諭	榎葉 崇文	5年3組	中野 慎也
くすのき1	猪方 恵子	6年1組	杉本 朱里
くすのき2	金井 梨芳	6年2組	水谷 恒多
くすのき3	吉川 隆太	6年3組	河口 卓哉
くすのき4	鈴木 由美子	6年4組	安川 利恵
くすのき5	小船 勝洋	高学年級外	鈴木 康支
くすのき6	中谷 舞由	義務教諭	大塚 二三代
1年1組	田邊 里美	学校营养職員	鳥居 郁美
1年2組	西川 真由	事務職員	岡野 紵美
1年3組	高塙 里香	主幹教諭経験者	岡本 加奈子
2年1組	増田 花澄	特例改修教室教員	岡本 開
2年2組	明石 美和	施設改修教室教員	神戸 郁代
低学年級外	小澤 大介	学習支援員	木村 理絵
3年1組	岡本 香奈	スクールヘルパー	伊藤 里華
3年2組	古田 明日香	学校图书馆補助員	鈴木 麻衣子
3年3組	藤原 千夏	細胞人間活性化教育講師	田嶺 麗香
3年4組	海野 久美	外個人児童生徒相談員	加茂 陽子
4年1組	五十嵐 健裕	外個人児童生徒相談員	江間 紀子
4年2組	松下 有美子	理科支援員	者藤 彩恵子
4年3組	鈴木 傑二	高橋 文敏	尾形 シヤドキ・リサナ
中学年級外	渥美 耕也	スクールカウンセラー	松山 新吾
育休中	杉山 友理	スクールカウンセラー	長坂 聖子
育休中	斎藤 美菜	ロペート・シュノー	内田 由佳
育休中	横島 詩織	校務アシスタント	川村 仁美
育休中	中村 仁美	スクールガードリーダー	川村 早司

共に学び合い、高めていく子の育成



校内研修

研究の視点

自分の考え方を、創造的な学びを通して進んで表現しながら、友達との学びの中で深め合う「主体的・対話的で深い学び」の実現と「キャリア教育の基礎的・汎用的能力」の育成を目指した授業改善を図り、目標とする子供を育成する。

研究の内容

○ 単元構成、場面設定の工夫
・系統性を踏まえて単元を構成し、子供に見通しをもたせて学習をすすめる。
・つながりのある学びから生まれる課題設定、心懸感のある単元構成
・子供の思考の流れに沿った学習展開を図る。
○ 一人学びと必要感のある対話的な学びの位置付け
・自分の考えを明らかにする一人学び
・目的に合った協働的な学びの場の設定
・対話的な学びの質の向上と深い学びの実現

○ 振り返る活動の設定
・学習課題を意識し、学習内容を確認する。
・学習内容と自らをつなげ、自己の変容を自覚する。
・次の学習課題を明らかにする。
○ その他
・教材・教具、ICT等を活用した授業
・学習の基礎教科「芳川っ子の学び」

浜松市立芳川小学校

〒430-0813 浜松市南区芳川町 206番地の1
電話 053-461-0020/FAX 053-461-0035
Email hogawa-e@city.hamamatsu.szo.ed.jp

学校の沿革

令和4年度 浜松市立芳川小学校 グランドデザイン

明治 6.11.26 富屋敷学校を創立し、現在の芳川・五島・河崎校区内の教育にあたる。
9. 4. 純應村の里生により、学校が分離し、御殿学校となる。

22. 3. 町内制の実施により、芳川村となり、芳川尋常小学校創立

24. 5. 9 現在地に新校舎、開校式を行う。(開校式は行年の記念)

29. 4. 8 高等科を併設し、芳川尋常高等小学校となる。

34. 4. 30 高等科を廃止し、再び芳川尋常小学校となる。

大正 6. 4. 1 高等科を併設し、芳川尋常高等小学校となる。

昭和 16. 4. 1 芳川国民学校と校名を改める。

22. 4. 1 芳川立芳川小学校と改称、高等科を廃止

29. 7. 1 葦松市合併により、芦松市立芳川小学校と改称

54. 4. 1 芳川小学校が分離

平成 3.11.17 開校百周年記念式典

4. 4. 1 「21世紀の会」研究助成(平成4・5年度)

23. 4. 1 平成23・24年度浜松市教育委員会指定教育研究校 連携型小中一貫教育

23. 6.17 はごろも教育助成賞受賞

24. 7.17 はごろも教育助成賞受賞(複数年度)

25. 4. 1 先進支援学校(知的)「くすのき」が位置される。

27. 4. 1 交通安全推進モデル校

29. 2. 16 はごろも教育研究助成賞受賞

令和 6. 5 本館2階、3階女子トイレ洋式化工事

元 12. 4 校舎整備改修工事

2. 3. 3 新型コロナウイルス感染症対応のため臨時休業～3. 15

2. 4. 10 新型コロナウイルス感染症対応のための臨時休業～5. 31

2. 7. 3 普通教室立消設備充実検査

3. 3. 15 放課後児童会施設設備工事完成検査

3. 12. 10 学習者用タブレットPC配備完了

学校教育目標

夢に向かってともにかがやく
夢と希望に向かって、仲間に励ましあり助け合ったり助けることを通じて、生きていこうために必要な資質・能力を育むとともに、自分らしくかがやく歩むことを目指す学校像を行う。(開校式は行年の記念)

「**自指す学校像**」
・学び合い、高め合う学校
・明日また来たくなる学校
・思いやりや温かさに包まれた学校
・自分らしさを発揮できる学校

「**目標する子供像**」
○自分の考えをもち、進んで学ぶ子 ○自分も、友達も大切にする子 ○健康な心と体をつくる子

「**確かな学力向上プラン**」
○自分の考え方をもち、進んで学ぶ子
○自ら学び、考え、主体的に判断し解決する力を高める。

「**豊かなる心向上プラン**」
○自分の考え方をもち、進んで学ぶ子
○自らを律し、思いやりと協調性を身に付ける。

「**健やかな体向上プラン**」
○自分の心と体を常に健康に保つ
○自分の体と心を常に健康に保つ
○から自分のよさや大切さを見つけることができる。
○落ち着いた生活を心掛け、「けがや事故」に気をつけながら、運のよさに気づき、運のよさができない。
○自分の命を守るために知識と態度を身に付けることができる。

「**キヤリア教育…基礎的汎用的能力の育成**」
○目と耳と心で相手の話を聴くことができる。
○自分の考え方をもち、進んで相手に伝えることができる。
○自己成長のための成長を振り返ることができる。

「**市民協働による人づくり**」
○多様な他者の考え方を理解し、相手の意見を聴いて自分の意見を伝えることができる。
○自分の成長のために進んで学ぼうとする。
○自分で決めた目標に向かって粘り強く努力して行うことができる。

「**人とのかかわりを通して自己有用感をたかめる**」
～あつたかぶりよくていねいに～
○自分の行動や考え方を振り返り、自分らしさや友達との違いを見つけることができる。
○学ぶ意義や働く意味を考えながら活動することができる。

浜松市の目標す子供の姿

「**自分らしさを大切にする子供**」
○夢と希望を持ち続ける子供 ○社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

「**CS、キヤリア教育、教育の情報化」の推進」「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
予測困難な社会の生き抜くための資質・能力の育成(「自立」「協働」「創造」)**

学年	男	女	計	学年別計	学年	男	女	計	学年別計
1年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
2年	3	1	4	1	2	1	1	2	1
3年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
4年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
計	10	5	15	5	10	5	5	15	5
男	5	3	8	3	5	3	3	8	3
女	5	2	7	2	5	2	2	7	2
合計	10	5	15	5	10	5	5	15	5

学校の概要

学校は、市の中心部より南側に位置し、12町14丁目自治会からなっている。学区内には国道1号線、国道15号線、県道掛塚横須賀線など主要道路が走り、交通量も非常に多い。居住地帯からは住宅地帯へと順次が更迭り、保護者の多くは会員として生計を立てている。地味な会としては落ち着いているが、アパートやマンションの増加と共に、他地からも転居してきた家族が増え、また、文化や生活習慣の異なる多くの外国人地帯に住むようになり、地域での結びつきが徐々にになってきている。

学級編成

学年	男	女	計	学年別計	学年	男	女	計	学年別計
1年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
2年	3	1	4	1	2	1	1	2	1
3年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
4年	2	1	3	1	2	1	1	2	1
計	10	5	15	5	10	5	5	15	5
男	5	3	8	3	5	3	3	8	3
女	5	2	7	2	5	2	2	7	2
合計	10	5	15	5	10	5	5	15	5

<次第>

開催要件（過半数の出席）確認

- 1 校長挨拶
- 2 委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書交付
- 3 浜松市教育委員会から（CSの説明）
- 4 自己紹介
- 5 会長の選出（委員の中から互選）
副会長の指名（会長が指名）
- 6 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 7 熟議
 - (1)学校運営方針について（校長説明→質疑・熟議→承認）
 - (2)夢育やらまいか事業に関する意見書について
- 8 連絡
 - 次回開催日時 令和4年6月30日（木）13：30
 - 熟議内容
 - ・ 特色ある学校づくり等について
 - 次回議長選出

学校運営協議会 年間計画

令和4年4月1日～令和5年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和4年 5月16日 月曜日 13:30～15:30 会議室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 熟議 ⇒ 承認	○ 資料事前配布の予定日 ○ 次回議長
2	6月30日 木曜日 13:30～15:30 14:30～16:00	熟議テーマ(例) □ 特色ある学校づくり □ キャリア教育の実践について □ 学校評価アンケートの項目の検討 □ 学校の抱える課題と改善策 □ 支援策の具体化	
3	10月24日 月曜日 13:30～15:30	熟議テーマ(例)	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集⇒学校への提出 締め切り日
4	令和5年 2月24日 金曜日 13:30～15:30 会議室	熟議テーマ(例) (1)学校関係者評価 学校の自己評価説明⇒改善策について 熟議⇒次年度へ ()次年度学校運営の基本方針について 説明 OR 承認 ()学校運営協議会の自己評価 □夢育やらまいかCS加算分の報告	

(様式1)

令和4年5月18日

浜松市立芳川小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 犬居 和賀代 様

浜松市立芳川小学校運営協議会
会長 佐藤 祐輔

夢育やらまいか事業に対する意見書

令和4年5月16日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

- キャリア教育の一環として、生き方を学んでいく「生き方教育」を充実すべきである。
⇒ 一人一人の子供たちが「自分らしい生き方」を実現していく上で参考となることを語ることができる講師を招聘し、講演会を開催する。